

令和7年度青森県介護支援専門員

同行型研修のご案内

参加
無料

ケアプラン作成に自信のない介護支援専門員のみなさま
主任介護支援専門員のマンツーマン指導と専門職のアドバイスを通して、
ケアマネジメントプロセスを再確認しませんか？
管理者のみなさま事業所の新人教育にもご活用ください。

実施期間

令和7年10月8日(水)～令和8年1月20日(火)

対象者

居宅介護支援事業所及び、青森県内の地域包括支援センター・介護予防支援事業所に勤務し、実務経験年数の少ない介護支援専門員

過去の 派遣専門職

薬剤師、看護師、作業療法士、理学療法士、歯科衛生士、公認心理士、
精神保健福祉士、言語聴覚士、管理栄養士等 (2職種まで派遣できます！)

研修内容

①初日全体研修(10月8日 青森県総合社会教育センター 第一研修室)

- ・アドバイザー(主任介護支援専門員)と受講者がペアとなり、受講者が担当する事例をもとにアセスメント確認演習を実施。
- ・アセスメントとケアプランを客観的に確認することで研修目標を設定。
- ・アドバイザーと話し合い専門職種の選定。

②個別同行実習(11月～12月のうち2、3回程度)

- ・アドバイザー、専門職アドバイザーがアセスメントの確認を行う。
- ・サービス担当者会議への出席、モニタリング訪問に同行。
- ・受講者のサービス担当者会議での進行、調整、会議録作成に係る能力の習得状況及びモニタリング、事後調整のあり方を確認する。

③最終日全体研修(1月20日 ZOOM開催)

- ・受講者の口頭発表による研修の振り返りをする。
- ・口頭発表の実施方法を学ぶ機会になる。

※詳細は別紙「同行型研修ってなに？」をご覧ください

研修申込

当会ホームページ「研修のお知らせ」または右下記QRコード、
下記URLよりお申込みください。

<https://agcrm-vm-0005.agcrm.com/wfa/acma/New/Index?formId=0d2c6bc7-ceca-48a8-9121-3595b5ebb93a>

申込締切

令和7年9月21日(日)

お申込み
QRコード➡



【お問い合わせ】

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会

Tell: 017-721-3731 E-MAIL: info@acma2015.or.jp

同行型研修ってなに？

同行型研修とは

OJTの機会が十分ではない介護支援専門員に対し、
アドバイザー(主任介護支援専門員)及び専門職アドバイザーによる
ケアマネジメントプロセスのアセスメント、プランニング、サービス担当者会議及び
モニタリングへの同行演習、受講者による発表等をプログラムしている研修のこと。



受講者、管理者へのインタビュー動画はこちらから！



同行してもらいながら一緒に進める過程を経験できたことで、
多職種との連携、医療との連携、今後の見通し、具体性の大事さを実感し、
利用者の変化がとても大きかったので、連携の大切さを実感しました。

アセスメントとモニタリングの考え方、
視点を学びたいと思っていたので
大変良かった。

多職種の意見を伺うことができ、良い経験になりました。
また適ケアに対して知識を深めることができ、なおいっそう
ケアマネ業務にやりがいを感じるようになりました。

研修終了後の受講者の声

この研修を今の時期にできたことは
自分の強みになると思っています。
一人でも多くの方に受講を進めたいと思いました。

専門家の課題解決の捉え方がすごく、
本人、家族との関係性や思いの捉え方、
アセスメント方法を学べてよかったと思います。

日々理解できていない部分を
アドバイザーに確認することが
できて良かったです。

事業所内でプランの相談はしていたが、
これでいいと言われても自信が持てずにいた。
他事業所のアドバイザーや他職種の方に助言をいただいて、
大変参考になりました。

日常の業務を行いながらの研修は正直大変
ではあったけれど、意義のあるものだったと思う。

状態が回復する経験も初めてでした。
この経験を今後も業務に活かしていきます。